

令和5年
第103号

大鉢協

2月20日
発行

ホームページでも
ご覧いただけます

大阪鉢螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>



「斜陽に照らされて」

杉浦あずみ

- ◇「年頭所感」大阪府知事 2~3
- ◇「年頭所感」和田正理事長 3~4
- ◇組合だより 4
- ◇委員会だより 5~7
- ◇支部だより 7~8
- ◇「令和5年新年互礼会」を開催 9
- ◇卯年生まれ経営者アンケート 10~12
- ◇随想投稿欄 13~15
- （ 安藤隆治、佐藤邦夫、竹内寛子 ）
（ 山口麻知子、森大助 ）
- ◇OS会の頁 16~17
(西沢昌邦、高橋聖志、天雲大地)
- ◇合同ゴルフコンペを開催 17

目次

- ◇工場見学会を実施 18
- ◇FE図面セミナー開講 19
- ◇FEジュニアセミナー開講 19
- ◇FEセミナー加工体験コース開講 20
- ◇第12回 テニス大会 20
- ◇第4回「FE検定」を実施 21
- ◇第8回 合同ハイキング 21
- ◇趣味のページ 22~23
- ◇令和4年忘年会を開催 23
- ◇シリーズ 私の宝物(石原延泰) 24
- ◇表紙のことば(杉浦あずみ) 24
- ◇今後の主な年間スケジュール 25
- ◇編集後記 25
- ◇協賛広告 26

令和5(2023)年 大阪府知事年頭所感

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻が世界に衝撃を与え、その後のエネルギー危機や物価高騰などが私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。本府では、府民の命と暮らしを守ることを最大の使命として、感染症対策や物価高騰対策を切れ目なく実施し、府民や事業者の皆様とともに困難に立ち向かってきました。

一方で、大阪・関西万博の開幕1,000日前イベントや、3年ぶりの御堂筋オータムパーティー、さらには、26年ぶりに日本一に輝いたオリックス・バファローズの優勝パレードが行われるなど、大阪の街にもにぎわいが戻ってきた1年でした。

2023年は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対策を着実に進めるとともに、大阪府・大阪市が連携して取り組んできた成長戦略、まちづくりについて、万博をインパクトとして、これまで以上に府市一体となって大阪が成長・飛躍する土台づくりを進めていきます。

全国的に、コロナの感染者が増加しています。発熱外来の強化をはじめ、重症化リスクの高い高齢者や小児への治療・療養体制の充実など、オール医療提供体制の確立を進めていきます。インフルエンザとの同時流行に備えながら、感染症対策に万全を期すとともに、府民の皆様には、感染防止対策の徹底はもちろんのこと、早期のワクチン接種、検査キットや常備薬の準備をお願いします。

また、40年ぶりの急激な物価高騰を踏まえ、食費負担が大きい子育て世帯を支援するため、お米等の食料を配付します。さらに、コロナ禍で孤独・孤立の問題が顕在化していることを受け、ひきこもりやヤングケアラーなどに対して、行政や民間支援機関などオール大阪の体制を取り組んでいきます。

暮らしを支えるセーフティネットを充実させながら、感染症対策と社会経済活動の維持を両立する「ウイズコロナ」を実現していきます。

大阪・関西万博の開催まであと2年余りとなり、いよいよ会場建設工事が本格化します。国や博覧会協会、経済界、府市が一体となって準備を加速させ、確実に万博の成功につなげます。地元パビリオンである「大阪ヘルスケアパビリオンNest for Reborn」では、最先端の再生医療技術(iPS細胞)を活用した『生きる心臓モデル』の展示に向けて取り組んでいます。未来を担う子どもたちをはじめ、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じ、ワクワクする展示を行い、大阪のポテンシャルを世界に示す万博にしていきます。

また、10月にはG7貿易大臣会合が大阪・堺で開催されます。万博への弾みとするとともに、世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」や大阪産(もん)など、大阪・堺の魅力を世界に発信していきます。

2025年をターゲットイヤーに、万博という大きなチャンスを最大限に活かし、新たな価値を創出することで、大阪の成長に着実につなげます。「my iPSプロジェクト」など、大阪・関西で取り組まれている最先端の医療技術を万博で発信・披露するとともに、再生医療の産業化等をめざす未来医療国際拠点の形成を進めます。次世代モビリティである空飛ぶクルマは、万博会場を中心とした商用運航の実現に向けて、実証実験などでの準備を重ねます。さらに、カーボンニュートラルの実現に向けた次世代蓄電池や水素の技術開発・実証や府民の暮らしを便利にするデジタル改革など、先進的な取組みを重点的に進めます。

さらに、万博後の大阪・関西の成長エンジンが、IRと国際金融都市の実現です。IRは、国による区域整備計画の認定を得られれば、いよいよ開業に向けて動き出します。ギャンブル等依存症対策については、昨年末に対策推進本部を立ち上げたところであり、正面から取り組んでいきます。国際金融都市の実現に向けては、昨年12月に英国で投資家等に向けたプロモーション活動を行いました。世界からの投資を大阪に呼び込み、金融の力で大阪の成長を加速させ

ていきます。

大阪の成長・発展には、その基盤となる都市インフラが不可欠です。万博にあわせてさまざまなプロジェクトが進行しています。淀川左岸線、なにわ筋線、大阪モノレールや北大阪急行の延伸などのインフラ整備や、3月に新駅開業を迎えるうめきた2期をはじめ、新大阪駅周辺地域や大阪城東部地区などの拠点開発を着実に進めています。また、昨年策定した、大阪全体のまちづくりの方向性を示す新しいグランドデザインをもとに、市町村とも協力しながら、官民一体となって取り組みます。さらに、今後高い確率で発生すると予想される南海トラフ巨大地震に備え、府市で大阪湾の防潮堤の液状化対策を進めており、三大水門の更新と合わせて、災害対応力を強化していきます。

大阪の成長を実現させ未来を切り拓くのは、「人」の力です。特に、次世代を担う子どもたちがチャレンジできる環境づくりに投資します。英語教育の推進やICTの積極的な活用など、グローバル社会に対応できる人材の育成に力を入れます。また、公立・私立を問わず、特色・魅

力ある高校づくりを進めていくことで、大阪の教育力の向上を図るとともに、支援を必要とする児童・生徒の増加を踏まえ、新校設置をはじめとした支援学校の整備を進め、子どもの多様性に応じ、誰一人取り残さない教育をめざします。さらに、昨年4月に開学した全国最大規模の公立総合大学である大阪公立大学において、国際社会で活躍できる人材の育成に取り組みます。

コロナや物価高騰など、依然として、私たちはさまざまな課題に直面していますが、2年後の万博を千載一遇のチャンスととらえ、皆様とともにこの危機を乗り越え、大阪の成長を実現し、世界の課題解決に貢献する国際都市・大阪をめざします。

府市がより一層連携を強化することで、東西二極の一極として日本の成長をけん引し、豊かで利便性の高い暮らしを実感できる「副首都・大阪」の確立をめざします。

本年も、府民の皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようにお祈りいたします。

年頭にあたり

理事長 和田正



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には平素より組合活動に対しご理解ご協力を賜り誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

昨年は長引く新型コロナウイルス感染症がワクチン接種の効果もあり落ち着きを見せたのもつかの間、年末から感染者数が増加傾向となってまいりました。またロシア・ウクライナ抗争も少なからず材料高騰や供給網に影響を及ぼし各種産業の生産減による販売の減少も余儀なくされ、日本のみならず世界の製造業の生産に支障をきたしました。ねじ類を

はじめとする関連部材、副資材、光熱費、運送費、人件費の高騰、更には悪い円安も影響し価格転嫁が思う様にいかず厳しい経営状況を余儀なくされた企業も少なくありません。

しかしながら先が見えない状況からは少し回復が見られ、上場企業のあるアンケート結果からもトンネルは抜け少し明るい兆しが見えているとのコメントがありました。但し今年は急激な景気回復は望めないであろうとのコメントもあり慎重な経営を続ける事になりそうです。我々ねじ業界に携わる企業は動き出した各産業に対し計画通りに生産して頂ける様、ご希望通りの部品供給をする大きな使命があり、それにお応えして経済回復の一翼を担う元気な業界でなくてはならないと思っています。また世

の中の変化のスピードにも遅れる事なく付いていかなくてはなりません。SDGsやインボイス制度、そしてサステナブル調達にも対応する努力が必要です。大阪鉄螺卸商協同組合の組合員は相互に助け合い協力しながら変化に対する正しい情報をキャッチし、先を見据えた活動を続けてまいりましょう。

組合各委員長をはじめ委員の皆様、そして各支部長並びに支部幹部の皆様には組合活動再

開に大きなご尽力を頂きました事、心より労いと御礼を申し上げます。三役、事務局の皆様にも助けられ昨年は充実した組合活動が出来たと実感しております。感謝にたえません。有難うございました。今年は卯年です。大きな耳で情報を逃さず聞き、障害があれば健脚で飛び越えていきましょう。最後になりますが今年が皆様によりまして益々幸福な年となります様、心から祈念し新年のご挨拶とさせて頂きます。

組合だより

◇表彰

おめでとうございます。

◎大阪府中小企業団体中央会 組合経営功労者

- ・株式会社北川製作所
代表取締役 北川 浩史 氏
(2022年9月)

◎大阪府商工関係者表彰

優良団体役員

- ・株式会社ヤハタ
代表取締役会長 和田 正 氏
(2023年2月)

◎大阪府商工関係者表彰

優良団体役員

- ・株式会社オオヤマ
代表取締役社長 大山 寛之 氏
(2023年2月)

◎一般社団法人大阪卸商連合会

優良団体役員

- ・株式会社北川製作所
代表取締役 北川 浩史 氏
(2023年2月)



◇移転

○中央支部所属

- ・株式会社モリシタ 東京営業所
新住所 東京都千代田区東神田2-8-4
東神田サンコービル4階
電話 03-6206-0522 (変更なし)
FAX 03-6206-0523 (変更なし)
(2022年9月20日より)

◇営業所新規開設

○中央支部所属

- ・岡總株式会社 滋賀野洲営業所
新住所 滋賀県野洲市小篠原378-3
電話 077-585-9263
FAX 077-585-9268
(2022年9月28日より)

◇訃報

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。

○本田支部所属

- ・松島ネジ株式会社
代表取締役会長 松島 恒 氏
(2022年8月8日ご逝去)

○中央支部所属

- ・三栄金属株式会社
取締役会長 梅津 誠也 氏
(2022年9月11日ご逝去)

○東部支部所属

- ・株式会社大丸鉄螺製作所
取締役会長 細山田 秀明 氏
(2022年11月3日ご逝去)

委員会だより

希望に満ちた一年

総務委員長 小西 弘美

新年あけましておめでとうございます。
総務委員会として、昨年の12月2日ホテル日航
大阪にてコロナ禍の中に於いて安全・安心をモ
ットーに忘年会を開催致しました。

今年の行事として1月12日シティプラザ大
阪で「新年互礼会」、5月26日に「第53回通常総
会」、そして7月14日には、「ねじ商連の総会」
がANAクラウンプラザホテルにて開催され、
今年は大鉄協が「ホスト役」として従事します。
委員会の方々には必要に応じてお声掛けをさせ
て頂きますのでご協力を宜しくお願ひ致します。

今年2023年の干支は「癸卯」です。風水によ
れば、コロナ禍以降停滞し続けていた世の中に、
そろそろ希望が芽吹く春がやってきそうです。
コロナ第8波を打破して、マスクを外せる日常
へと変わる事の希望を持ち続け、この一年間、
総務委員を頑張って努めて行きますので、宜しく
お願ひ致します。

感謝に溢れた気持

経営委員長 宮川 勝

皆様新年明けましておめでとう御座います。
平素は経営委員会の活動に対し、多数の御参加
又何かとご協力を賜り、誠に有難うございます。

経営委員会として、昨年はコロナ禍が多少落
ち着き漸く行事再開に漕ぎつける事が出来ま
した。久々の行事開催に感謝しております。
内容としては、秋にトラスコ中山株式会社様の
ご協力で、物流センター（プラネット大阪）の
設備を見学する事が出来ました。コロナ禍の中、
多人数の組合員を受け入れて頂き、再び
感謝です。物流センターでの工場見学は、幅広
いキャリアの組合員様に参加して頂き、新時代
の物流とは何か、また物流システムの進化につ
いて勉強致しました。最後の質疑応答の場面
でも時間が足りなくなる位熱心な質問が飛び
交ってたのが印象的でした。今迄は、メーカー

様のご協力の下工場見学が多かったのですが、
今後は目線を変え様々な分野のシステムやライ
ンを見学していきたいと考えます。

次に講演会ですが、初めてWEBを導
入し、講演会を企画していたのですが、コロナ
等の諸事情により中止となりました。今年は
是非WEB講演会の実施に取組みたいと思って
おります。

最後になりましたが、組合員の皆様におかれ
ましては、当委員会の活動に一層のご理解を賜
り、講演会並びに工場見学会に奮ってご参加頂
ける様お願い申し上げます。

物作りを体験して

労務委員長 大西 啓文

新年明けましておめでとうございます。
昨年末のワールドカップの興奮さめやらぬま
ま年が明けました。皆様も大いに楽しまれた事と
思います。

平素は労務委員会の活動にご協力をいただき、各種セミナーにご参加を賜り誠にありがとうございます。昨年は3年ぶりに何とか全てのセミナーを開催することが出来ました。まだ状況を見極めながらになりますが、今年も予定通り全てのセミナーを開催したいと思っております。

例年3月に開催していました、応用力を養成
するスタンダードコース（2日間）は今年7月に
開催を予定しています。9月に図面の見方・描き
方コース、10月に加工体験、11月にはねじの基
礎を学ぶジュニアコース、そしてFE検定を予
定しております。各種セミナーの開催時期が例
年とは異なりますが、引き続き多数のご参加を
お待ちしております。

セミナーの中で唯一体を使うのが今年で第6
回目となる加工体験コースです。実際に旋盤を
使って機械加工を体験していただきます。私も
昔、協力業者の社長に「そんなに急いでいるな
らセットしたるから自分でプレス踏め」と言わ
れて、1日中プレスを踏んだ記憶が鮮明にあり

ます。このセミナーは自分で旋盤のメモリをセットし、丸棒を削ってネジを切るというものです。この様な体験は今後2度と出来ないかも知れません。私達は自ら物を作りだす事が仕事ではありません。しかし得意先から頼まれて協力業者に依頼する時、物の作り方を知っているのと、ただ右から左へ依頼するのでは雲泥の差があると思います。全国で物作りの工場が減少している現在、このセミナーを通じて物作りの大変さを知り、依頼する時の気持ちが変わり、得意先から協力業者へ自分を通じて気持ちよく仕事を繋げていけたらと思います。

本年も労務委員会事業にご協力、ご理解、ご参加の程よろしくお願ひ申し上げます。

感謝・御礼

業務委員長 園田 徳郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナが話題の1年でした。

夏に第7波の到来があり組合も各種行事が中止に追い込まれましたが、秋以降落ち着き旅行や忘年会が開催され日常が戻りつつあることを実感しました。

ただ、コロナは終息したわけではなく又感染力の強いオミクロン株と言うこともあります。まだ予防措置が必要かつ重要となります。ウイズコロナということでうまく付き合っていかなければ仕方ないかと思います。

さて、平素は業務委員会の各種事業にご理解、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

昨年度メイン事業であります出版事業のねじ手帳・A5ビジネスダイアリー・ファスナーカレンダーの販売はカレンダーが前年より減少しましたが手帳、ダイアリーは前年並みの販売実績を上げることができました。これも組合員の皆様のご協力の賜物と心より感謝いたしております。この場をお借りして御礼申し上げます。

また、共同購買、各種保険、カーリースの各事業も引き続き行っていますのでこちらの方もご協力賜ります様よろしくお願ひいたします。

本年も組合財政に少しでも寄与できます様活動させていただきますのでご支援、協力頂きます様重ねてお願ひ申し上げます。

一步ずつ前進

福利厚生委員長 竹上 浩史

今年もコロナ禍により、野球大会は中止となってしまいましたが、秋のテニス大会を、3年ぶりに開催することができました。7チーム、40名弱の方々に参加いただき、大変盛り上がった大会となりました。

優勝は、谷川精螺様、増谷ボルト様の連合チーム、準優勝は池田金属工業様でした。決勝戦は、実力者揃いだけあり、大変見ごたえのある戦いになりました。また、テニス初心者の方も数多く参加され、こちらも大変楽しんでおられました。

本テニス大会は、「一日中テニス！」をモットーにしていますので、1試合で終わりではなく、最低でも3試合、全ての試合が終わってからでも、空きコートがあれば、練習試合をしてもらうなど、夕方4時の終了まで、楽しんで頂けるようにしています。初心者大歓迎ですので、我こそはという方、是非ご参加下さい！

また2月には、こちらも3年ぶりとなるボーリング大会を開催いたします。もちろん、野球大会も開催予定です。多くの参加をお待ちしております。

ただし、人数制限や、マスク着用など、まだまだ色々な制限があります。完全に元通りになるのには、もうしばらくかかると思いますが、一步ずつ、進んでいければいいなと思います。

コロナ禍4年目を迎えて

広報委員長 尾崎 正洋

新年あけましておめでとうございます。平素は広報委員会の活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。先ずは『大鉄協103号』が無事発刊出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ感染も丸3年が経過し、今年で4年目を迎えました。その間、コロナから変異株である『デルタ』そして現在は『オミクロン』と名称が変化しており、医学知識のない私にはその違いが全く理解出来ません。ただ、月日の経過と共にワクチンの普及や研究が進んだこと等により、当初の強烈な恐怖心からは少しづつ和らぎ、感染対策に留意しながらコロナ禍以前

の社会生活を取り戻しつつあることを実感しております。

昨年は中国のロックダウン、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、更に急激な円安等の影響で私たちの生活に直結した電気、ガス、各種食料品等の値上げが実施されました。

また、我々の業界に於いても鋼材の値上げに伴う製品の値上げが実施され、それに伴う価格転嫁では、各社大変ご苦労されたことと思います。今年も更に電気、ガス料金の値上げが実施されるようで、我々にとって今後の経営の舵取りが大変難しい1年になりそうです。

しかし、昨年は嬉しい出来事もありました。サッカーワールドカップで日本チームは、優勝候補のドイツ、スペインの強豪2チームを撃破し、我々を歓喜に包んでくれました。残念ながらクロアチアに敗れて念願のベスト8進出はなりませんでしたが、ベテランの長友選手の『ブラボー』の叫びに大きな勇気と感動を感じさせてもらいました。

さて、今年の干支は『癸卯（みずのとう）』。要

は『うさぎ年』です。あくまでも私見ですが、昨年の干支『とら』は、俊敏で剛腕、狂暴で闘争心が強いイメージです。一方『うさぎ』は小柄で温厚な性格、ピョンピョンと飛び跳ねる可愛らしい動物と言うイメージです。一説には、繁殖性が高いとも言われており、昨年までの様々なことの区切りがつき、前向きに前進した結果、成長や増殖といった明るい世界が広がっていく飛躍の年と言われています。今年も政治、経済、天候等、特にコロナ感染動向が読めない1年になります。しかし、今年の干支『うさぎ』にあやかってピョンピョンと飛び跳ねて『商売繁盛』を念頭に邁進する1年であって欲しいと願っております。

今年度の広報委員会活動も今回の『大鉄協103号』発刊を以って終了となります。新年度9月発刊予定の『大鉄協104号』では、新たな企画を取り入れて、皆様に楽しんで頂ける企画を考えて参りますので、何卒ご理解の上ご協力をお願い申し上げます。

支部だより

支部活動報告

東部支部長 堀内 龍夫

新年あけましておめでとうございます。支部の皆様におかれましては穏やかに初春をお迎えのことと存じます。今年は卯年ということですが、この年は芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて色んなものが大きく成長していく年だと言われています。また、うさぎは飛び跳ねることから、飛躍する象徴となっていますので大いに期待したいものです。

さて、支部活動ですが、昨年は6月に懇親会を開催し、また、11月18日～19日には岐阜の下呂温泉に1泊2日のバス旅行に行くことができました。コロナ禍の実施のため参加人数を心配しながらの計画でしたが、多数参加していただきました。バス乗車前の検温、消毒を実施し

ての出発、途中の観光はキャンセルし、目的地下呂水明館まで直行の旅でした。車中ではお酒もあり、ピンゴゲームをしたり、また、旅館では4名から5名の部屋割りで会話も弾み、そこにはいつもの東部支部の光景がありました。2日間本当に楽しく和気あいあいと無事に終わる事ができました。当然コロナ感染を忘れているのではなく、参加者には事前の陰性証明、ワクチン接種証明等の確認はさせていただきました。また、2月の第一金曜日には新年会を開催いたします。東部支部は和田理事長様のできる方法を考える、という方針で今後も進んでいきたいと考えております。本年も支部活動に御協力いただきます様、お願いします。最後になりますが、昨年ご逝去されました（株）大丸鉄螺製作所会長、組合相談役理事の細山田秀明様のご冥福をお祈り申し上げます。

舞い上がり

中央支部長 石江 多加子

新年あけましておめでとうございます。
支部の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

平素は支部活動にご協力頂きありがとうございます。

中央支部の活動としましては、広島への旅行と支部活動を行ってまいりました。

コロナ過で実行できるのか不安でしたが、支部の皆様のご協力のおかげで楽しい思い出ができました。

昨年は世界状況もコロナもあいかわらずでしたが後半はサッカーWC森保ジャパンでちょっと盛り上がり、NHK朝ドラで主人公は東大阪のねじ工場。ゴトウ列島も舞台となり今年は『舞い上がり』る予感がします。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

良い方向に

西部支部長 有本 幸介

新年あけましておめでとうございます。
平素は支部活動にご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。

2023年もコロナ等で支部行事がどうなるのかわからない状況でのスタートとなりそうです。元々西部支部は新年会と旅行の年2回の行事なのですがコロナが増えれば中止というスタンスでこの3年間行つてきましたので今年もどうなるのやら…。

今年の干支の兎は「兎の上り坂」と、ことわざにもあるように、兎は坂を駆け上るのが早いところから何事も良い方向に速やかに進むと言われています。

まさにコロナ禍然り、様々な難局が良い方向に向かう事を願います。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

そろそろ潮目が…

九条支部長 平田政弘

新年あけましておめでとうございます。平素

は支部活動にご理解ご協力頂き誠に有難うございます。コロナ騒ぎもとうとう三年が経ってしまいました。そんな流れの中～第八派と言う波に襲われながらも、二類から五類への見直しを始め、少しづつ潮目が変わりつつある様に感じます。並行して組合活動も平時の様な形に戻つて行くものと期待致します。過去のデータから卯年は比較的景気の良い年と聞いております。そんな兎にあやかり、ねじ業界も飛躍の年になる事を願いたいと思います。

2023年が皆様方にとって素晴らしい年となります様祈念致しますと共に、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2023年、今年こそは‥

本田支部長 小川 正也

新年あけましておめでとうございます。
平素は支部活動にご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。昨年は、4月に約2年ぶりに支部総会を開催し、ほとんどの支部会員の方々に参加頂き皆様の元気なお顔を見ることが出来ました。しかしながら、夏頃にはまた第7波が始まり当初予定していた秋の食事会は中止するという判断をせざるを得なくなりました。この原稿を書いている12月時点でも大阪や東京では1万人前後の新規感染者が出ている状況です。ただ、明らかに以前と変わって来たのは、感染者が増えても緊急事態宣言等を発令する事はなく、経済を止めずにコロナと共に存していく方向に向かっているという事です。

そこで、我が本田支部も今年は感染対策を充分に行つたうえで、様々な行事を行つていただきたいと思います。まだ具体的に決まった行事はありませんが、幹事一同で相談をして、新年会、総会、そして支部旅行等今年こそは全ての行事を行えるようにしていきたいと思っております。また、予定が決まり次第ご連絡致しますので多数のご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、2023年が皆様方にとて素晴らしい年となります事と、皆様方のご健康を祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

卯年の門出を祝う 令和5年新年互礼会を開催

当組合は1月12日に大阪市中央区のシティプラザ大阪において新年互礼会を開催しました。

当日は来賓をはじめ組合関係者やOS会の幹事など総勢90名で新春の門出を祝いました。

互礼会の司会は昨年同様今回も総務委員の小西委員長が務め、初めに和田理事長より新年の挨拶がありました。和田理事長は挨拶の中で「この新年会をはじめ昨年は各委員及び各支部のおかげで行事を実施することができた。大阪鉄螺卸商協同組合は一つのチームで、それぞれ役割を担っていただいている皆様のご協力があって事業を推進できている。感謝申し上げたい」旨述べ出席した組合員をはじめ関係者へ謝意を示しました。

続いて行われた来賓の紹介では行政をはじめ関係団体の5氏が紹介され、代表して宗尻直樹氏（大阪府商工労働部）と出井健嗣氏（大阪市経済戦略局）がそれぞれ祝辞を述べました。また在阪ねじ商社の若手経営者及び後継者を中心に組織される二世会「OS会」の新幹事紹介では23年度の代表幹事を務める（株）ホシックの西沢昌邦氏より今年創立60周年を迎えることから



挨拶する和田理事長

記念式典を予定している旨説明がありました。また今年度の活動テーマを「不易流行」としたことが併せて紹介され、西沢代表幹事はこのテーマについて「会の大切な部分は残しながらも新たな変化もしっかりと取り入れていきたい」旨思いを述べました。

同じく毎年恒例である年男・年女の紹介では該当する14名のうち出席した11名（※代理出席含む）に和田理事長から記念品が贈られ、登壇者を代表して西幸男氏（株）サンワ・アイ）が謝辞を述べました。

乾杯の発声は増谷彰彦相談役・理事が務め、新年互礼会は大山寛之副理事長の一本締めにより盛会裏に散会となりました。このうち大山副理事長は「ねじ業界は不況に強く、努力すれば道は開けていくと思っている。また春先には新型コロナウイルスを5類へと位置付ける話も出ている。昨年以上に多くの行事が実施できると思うためご参加をお願いしたい」旨出席者に呼びかけました。

なお当日の会場前では昨年12月に行われた「FE検定」の合格発表が行われ、新たに組合員7名が「Fastener Engineer（ねじ技術者）」として認定されました。合格おめでとうございます。



乾杯の様子



OS会の幹事紹介

～令和5年 新春企画～ 卯年生まれ経営者アンケート

- ねじ業界に入られて何年におなりですか？
- ねじ業界に入られた動機は？
- ねじ業界の将来をどう思われますか？簡単に。
- 本年の景気予測は？簡単に。
- 貴方のお好きなスポーツ選手・
芸能界その他の人、その理由。
- 貴方の家族構成は？
- 貴方の座右の銘は？
- 貴方のご趣味は？
- ご自分で何かスポーツをなさっておられま
すか？
- 何時もよくご覧になるテレビ番組は？
その簡単なご講評も。
- グルメについて貴方の推薦のお店と、
そのお店の自慢料理をご紹介下さい。
- お正月のお休みはいかがなさいましたか？
初詣・旅行・家族サービス・それとも？
- 貴方のとくに気をつけておられる健康管理
方法は？
- 最後に、2023年に年男年女となる貴方の
新年のご抱負を一言。

(株)太和商店
庄司晃三
(昭和26年生まれ)

- 48年。
- 創業者(父親)の長男であった為。
- 予測不能。
- 同上。
- 妻と二人。
- どこにも行かず、家でおとなしくしてい
ます。

(株)サンワ・アイ
西幸男
(昭和26年生まれ)

- 53年。
- 会長との出会い。
- 「産業の塩」ねじ業界は強い。
品質要求を満たす努力次第。
- 横ばい為替変動の影響は大きい。
- 三浦知良。日本サッカー発展の立役者・
高齢でも現役続行意欲が凄い。
- 妻と2人暮らし 子3人・孫8人。
- 剣山系山奥育ちの「何苦楚魂」「点滴岩を
穿つ」。

- 年一回の大峰山修行、ガーデニング、
野山の散策。
- 孫のサッカー練習に付き合い、ゴルフ。
- 「報道ステーション」「ポツンと一軒家」
(育った環境が同じで懐かしい。今生活
している人の想いに感動する)。
- 家族サービス(3年越しに子と孫全員での
年末年始)。
- 腹8分目。
- とにかく明るく元気に！熱く！。

藤本産業(株)
藤本享司
(昭和26年生まれ)

- 46年。
- やむにやまれず。
- 必要とされる業界であり続けると思う。
- あまり良くはないと思う。
- 妻と二人。
- 親切であることは自分のためになる。
- 旅行。
- NHKの大河ドラマ。
- ステーキ如月(きさらぎ)。
- 旅行。

13. 足腰の強化。
14. 一意専心。

阪神ネジ(株)

山 里 誠志郎

(昭和26年生まれ)

1. 48年。
2. 長男で実家の稼業。
3. 努力する企業は明るい。
4. 厳しい。
5. 山下美夢有(礼儀正しく、努力家)。
6. 妻と2人暮らし。
7. 誠実さをモットーに。
8. ゴルフ、旅行。
9. ゴルフ。
10. おとな旅あるき旅。
(三田村さんのキャラが良い)
11. 阪急庄内、広東料理ハマムラのエビ春巻き。
12. 子ども達家族と過ごす。2日はゴルフ初打ち。
13. よく寝ること。
14. 健康第一。

(株)白兎

赤 座 和 宏

(昭和38年生まれ)

1. 37年。
2. 家業の為。
3. ゆるやかに下降。
4. 回復すると思う。
5. 高橋国光。
6. 妻、長男。
8. 街歩き。
10. 最近はYouTube、あとニュース番組。
11. なんば佐海屋。
12. 初詣。
13. よく寝ること。
14. 健康に気をつける。

(有)有本螺旋製作所

有 本 幸 介

(昭和38年生まれ)

1. 35年。
2. 家業の為。

3. 淘汰されて行くと思います。
4. 良い方向に進んでほしいです。
6. 妻と子供3人。
8. ゴルフ。
9. ゴルフ。
11. 和肉食堂WWW(わわわ)。
12. 孫と遊んでいました。
14. 健康第一。

NBファスナー工業(株)

西 出 倫 明

(昭和38年生まれ)

1. 37年。
2. 創業者の父に誘われて。
3. 明るくもなく暗くもなく。
4. 基本横ばい…地政学リスク次第で良くも悪くも予測は難しいと感じています。
5. 大谷翔平選手…唯一無二の存在感。
6. 母、妻、長女、長男、次男。
7. 因果応報。
8. 子供達の成長を見る事(もう大人になりましたが、お酒のあてに)…言い訳しました。趣味はお酒です(めっきり弱くなりました)。
9. ゴルフ。
10. 世界! ニッポンに行きたい応援団(日本の再発見と後味のほっこり感)。
11. 住吉区田辺の「燕堂」お蕎麦・日本酒。
12. 初詣。
13. 最近は特によく寝るようにしています。
14. 人生の後半、自分らしく一日一日。

アジアプランニング(株)

稻 見 智 和

(昭和50年生まれ)

1. 20年。
2. 現会長に誘われ、中国に興味を持ち貿易の仕事に携わりたくなったため。
3. 市場規模は縮小し、棲み分けが進む。
4. 世界的に悪くなるが、コロナの行動制限の緩和次第で上向く産業もある。
5. U2のボーカル(ボノ)。
人を惹き付ける魅力がある。

6. 妻、娘1人。
7. 自由闊達。
8. 語学勉強、旅行。
9. ゴルフと野球。
10. CNNあまり何も考えないで観れる。
11. 船越酒店「渉」カレー雑炊。
12. 里帰り。
13. 朝起きて白湯を飲む。毎日湯舟に浸かる。
14. とにかく心身共に健康で、何か一つ新しい事業を興したい。

木村ねぢ産業(株)

木 村 嘉 兼
(昭和50年生まれ)

1. 23年。
2. 家業を継ぐため。
5. 宮崎あみさ。
7. 実践躬行。
8. 読書・TVゲーム・プラモ製作等。

五味錆螺(株)

五 味 進
(昭和50年生まれ)

1. 25年。
2. 身内の影響。
3. 人気の出る業界になってほしいです
(人手不足)。
4. 良くなってほしいです。
5. 野球、ゴルフ。
6. 4人家族、子供2人。
7. 好事魔多し。
8. ゴルフ、マージャン。
9. ゴルフ。
11. 料理(チャーハン)店は、「まんしゅう」
(ジャン麺)の高知B級グルメラーメンです。
12. 初詣(石清水八幡宮)。
13. 健康に気を付ける。
14. 明るく前向きに行動したいです。

(株)大丸錆螺製作所

細山田 寛
(昭和50年生まれ)

1. 23年。

2. 父親からの勧誘。
5. 渡邊雄太(NBA選手)。
6. 妻・長男・長女・次男、猫4匹。
7. 健康第一。
8. 猫。
9. ゴルフ・バスケ。
10. バラエティー・グルメ。
11. 178ん処(いなばんところ) 極厚のタン。
12. お墓参り。
13. よく寝る。
14. ゴルフで80を切る。

(株)村井製作所

村 井 耕太郎
(昭和50年生まれ)

1. 23年。
2. ネジ屋が大好きだから。
3. 大きく膨らむ事もないし、小さくしほむ事もない。
4. コロナ前の水準にまで戻ってほしい(希望)。
5. ダウンタウン。
6. 妻、子2人(男、女)。
7. 繼続は力なり。
8. 水泳。
9. ゴルフ、水泳、日本拳法。
10. エガチャンネル(YouTube)。
11. かどや(九条焼肉)ハラミ。
12. 初詣。
13. 早寝早起。
14. 今年は旅行に行きたい!。



隨 想 投 稿 欄

オフロードバイク始めました。

(株)ホヅミ

安 藤 隆 治

私は今オフロードバイクで林道を走る事が、一番の趣味になっている。林道と言ってもダートなどの未舗装の林道だ。

私は元々400ccのオフロードバイクに乗っていたが、そのバイクも25年目となり、又ツーリングもたまにしか行かなくなつたので、次はスクーターに乗ろうか、と思い近所のバイク屋さんへ見に行つた。

すると、スクーターの隣にセロー250と言うオフロードバイクが置いてあつた。

カッコ良さに思わず一目惚れし即購入。

オフロードバイクとは、その名の通り未舗装の山道でも走れる様に作られており、安定性の悪い道や急な坂道でもすぐ対応しやすい様に、幅の広いハンドル、ショックを吸収するやわらかく、長いサスペンション、低回転から力が出る粘り強いエンジンを持っている。(その特性は街中でも走りやすい)

納車後、せっかくオフロードバイクを買ったので林道を走りたいと思い、早速友人やバイク屋さん、SNS情報、ツーリングマップなど参考にまずは初心者でも楽しめるフラットダート林道へ向かう。

奈良県南部、野迫川村、山が深い。

フラットダートと言えどもそこは未舗装の山道、ましてや、まだオフロード初心者の私は30kmほどの低速で走る。(これが限界)カーブでは、後輪がすべる。大きな石に前輪が乗り上げはじかれる。ビビリながら走る。しかし転倒はしない。このバイクは凄いな、私の腕ではなく、バイクが良いのだ。

さすが、ヤマハの名車セローだ。

川沿いのフラットダート、うす暗い森の湿ったぬかるみ、尾根伝いの視界の開けた絶景の道、途中山々を見渡せる小さな広場で休憩をする。道中で買った手作りパンをほおばる、「うまい!」すばらしい景色と山の空気、そしてバイクを

愛である。気持良し!

その日は超スローペースながらも必死で走り切る。走り切るだけで達成感を味わえた。

それ以来病みつきになり、4~11月の天気の良い休日はほぼ林道ツーリングに出かけている。走りに行き、良いルートを見つけては地図に印とコメントを書き入れる。いくつかのホームコースも出来た。走りの腕前は相変わらず下手だが、友人のアドバイスや、モトクロスレースを見たりして参考にしている。最近は、転倒もせず走りが安定して来たと思う。

56才にもなってこんな新しく、面白い趣味が出来たのは自分でも嬉しい事だ。

この趣味は飽きるまで30年はかかりそうだ。人生は短いな。

今昔浦島物語

(株)ケイエスティ

佐 藤 邦 夫

中東カタールでのサッカーは湧きました。思い起せば45年前、前職の商社で、石油で沸き返る中東サウジアラビアの数市訪問の2週間程の旅です。各店は金に糸目をつけない石油成金国の相手で多忙を極めていた。PCも携帯もFAXも未だ世になく、TVも普及なく、アラビア語と英語世界でTELEEXだけが通信手段でした。我国では考えられなかった口髭駐在、砂漠の水、結婚、祈り、昼休み4時間、男だけの外国人、砂漠病、竈並木、禁酒国での酒事情等々驚きの連続だ。首都リヤドでの一話を書いてみよう。

今夜はプール付きの店長宅に行く。プールはどこ?とそっと尋ねた。玄関横にありましたよと言う。何と蒸発防止の3m程の、円形の蓋を取ると、プールは満水で、筒状に水深10m程だ。ステンレスの梯子が底まで伸びている。底まで泳ぎきるには縦水泳も簡単ではないらしい。プールは水平に泳ぐものとの固定観念を、いつに叩き潰された感がした。今夜はいつもお世話になっている保険、船、繊維関係の駐在員と我々を含め6人で食卓を囲んだ。夕食は、私

の持参した京樽の鰻パックと鮭缶が主役だった。店長が高窓から用心深く外部確認後、鍵付き冷蔵庫をあけ、一本の葡萄酒を取り出した。禁酒の国での日本人だけの酒盛りである。フィリピン人の密造酒、見つかれば投獄物だ。さて、白い飯の上に乗ったウナギは芳しく、言葉もなく食べ進んだ。保険会社の駐在員が突然涙をため、言葉をつまらせて、うつむいた。ありがとうございます…もう二年間も、この地に居て、こんなに…！みんなも熱いものがこみ上げた。誰も、それ以上言葉はなかった。それぞれが家族と離れ、この熱い砂漠の地で、単身で、頑張りぬいている人達が肩を寄せ合っている姿に強く感動して、身が震えながら、フィリピン人のワインを涙もろとも、一気に飲み干した思いは、今も忘れない。

次の日、リヤド空港から旅立った。沢山のこと教えてくれた国サウジ、さようならリヤド、次第に街が小さくなって行った。砂漠の中に街が飲み込まれて、小さくかすんで点となって、視界から消えて行った。砂漠と、どんよりした空以外、全く何もない眺めが、無限に広がった。窓から目を離し、座席に沈んで目をつむった。しばしの間、点になって消えていったリヤドのことが、眼底に残った。昨日迄のことは、異世界の現なのだと思いつつ目を閉じた。心地よい飛行音と共に、まどろみの中に深く沈殿していった。

今は、ほぼ半世紀も昔になったのか！

宝くじ以上の確率を掴むために (株)カンタス 竹内 寛子

百万円以上の宝くじが当たる本数は年間約二万本。一億以上は三百本。一方、全国で百歳を越えた男性は、昨年六千人ほど。昨年、父方の祖父が百歳を迎えると、百万円以上の宝くじに当たる以上の確率を勝ち抜きました。そもそも、長寿家系なのですが、百歳を迎えたのは祖父が初めて。父と叔父がホテルに親戚を集め、総理大臣からの賞状と銀杯を飾りお祝いの会を開催しました。スーツでびしっと決めた祖父の声が朗々と会場に響き渡りました。

「11月の下旬、井戸の水が氷る寒さの日に生まれたので、自分は寒さに大変強い。」

実家の隣の家で今も一人暮らしをしている祖父だけあって、挨拶もしっかりしている。

お客様と電話で話をした際に、「百歳で会食できるほど元気なのは素晴らしいことよ」と声をかけて頂いて、はっとした。最近は毎日、お昼にカツカレーを食べるほど歯も食欲も胃も頑強で、足も気力も揃っている。

祖父は大正時代に、台湾で九人兄弟の次男として生まれ、軟式テニスに力を入れ、国体で十七歳の時に優勝し、秩父宮記念スポーツ博物館にある銘板に名前が載っている。戦中、舞鶴配属になり、帰国後も早稲田大学で金属加工の勉強をし、祖母と学生結婚した後も、働き始めてからも、テニスを続け、スキーも戦中に大山に行くほど好きだった。退職後、名古屋ローンクラブでコート管理の仕事をする傍らテニスを続けた結果、百歳テニス大会に93歳まで参加もしていた。一方で、点字翻訳のボランティアをし、星にも造詣が深く、読書やラジオも幅広く楽しむ多趣味な人でもあった。頭も身体も動かし続けた祖父の長寿を考えたときに「ピダハン」の話が頭をよぎりました。

ピダハンは数や色、時間の概念がない反面、ストレスを感じない幸せな民族ということで今注目を集めているブラジルの民族だ。過去や未来の概念がないので、「今」目の前にあることだけを考え、幸福度が高いそうです。

「今」目の前にあることを大切にして、楽しむこと。祖父も戦争経験者なので、ストレスとは無関係ではいられなかったはずです。それでも、諦めることなく趣味を続けて目の前の「今」を楽しんできた結果の百歳。

百歳を越えると、一年一年、勝負の年とのことです。百十歳を越える「スーパーセンチナリアン」達は百歳を越えた時点でも自立した生活をしている人が多く、百十歳を越える確率が高くなるそうです。百十歳を越えているのは国内で150人程。祖父には、「今」を楽しみ続け、ピダハンのように幸福に百十一歳の皇寿といわず、世界一を目指して長生きしてほしいです。そして、宝くじの高額当選よりも高確率な幸運を掴んでほしいものです。翻って自分も「今」と向き合って頑張って生きていき、せめて百万円以上の高額当選くらいの確率は掴み取りたいものです。

コロナ禍後のハワイ

(株)M&T

山 口 麻知子

コロナ禍以前は、常に社員のことを考えてくださる心の広い社長のおかげで毎年1週間の休暇を頂きハワイでのんびりさせていただいておりましたが、昨年10月やっと帰国時のPCR検査が免除となり3年ぶりにまたハワイに行けることになりました。

さて出発当日我儘娘の猫たちをペットホテルに預け閑空に到着。あらっ閑空ってこんなに暗かったっけと思ったらほとんどの航空会社のカウンターは閉まっており電気が消えています。手続きを済ませて3階に降りようしたら全てのエスカレーターが壁で囲われて降りられない状態に。出国フロアのラウンジも一軒を除いて全てクローズ。なんとも静かな旅立ちでした。

コロナの影響の驚きとハワイへの期待感と共に無事ホノルル空港に降り立ちました。不安はありましたが、ハワイの空気と天候は裏切らず心地よい風に吹かれながら、日常からかけ離れてただ今日一日何をして過ごそう、何を食べようとかしか考えず、のんびりと過ごさせていただきました。

但し、ハワイでのコロナ禍の影響は大きく、主に日本人相手にしていたお店（ほとんどワイキキかアラモアナ周辺）は閉店か移転している店が多く、大規模な改装工事や建替工事がかなり多くありました。でもローカルに在る観光客が少ないお店はちゃんと営業されており、地元の人達の賑わいもあり少し安心しました。ほとんど観光に頼っているハワイのこの2年間はほんとにたいへんだったろうと想像でき、特に日本人相手のお店のスタッフ達はどうされているのか、厳しい状況のなか頑張って踏ん張っていてほしいと心から思います。

今回のような感染症のパンデミックは人生の折返し地点からかなり来てしまった私でも経験したことがない出来事でしたが、ようやく少しずつ世界がそれなりの日常を取り戻しつつあります。また以前のような普通の生活が戻ってくることを心から願いつつ、今年のハワイはどう過ごすかと厚かましく考えている今日この頃でございます。

覚悟の野球道

(株)谷安銀螺

森 大 助

世間では親離れ出来ない子供なんて言いますが、子離れ出来ない親の方が多いと思います。私もその一人です。

私には中学3年生の息子と、小学六年生の娘がいます。来年から息子は高校生、娘は中学生と子供の成長を喜ぶと同時に時の速さに驚きながら白髪の増えた自分の頭髪を眺めているこの頃です。

息子は小学1年生から野球をしていて、私自身も土日は野球漬けの毎日を共に9年間過ごしてきました。そんな息子が春から家を出て府外の高校に進学する事になったのです。もちろん寮生活です。最初お話を頂いた時、本人はもちろん家族も喜んでいたのですが、いざ進学が決まり月日が経つに連れて、こいつに寮生活なんて出来るのか？普段からやかましい奴が居なくなったら静かだろうなど想像すると不安や寂しさが込み上げてきています。しかし彼が野球を始めた時からいつかこんな日が来ることは夫婦で覚悟はしていました。

私自身は小学生から柔道をしていて大学から親元を離れ寮生活をした経験がありますが、初めはホームシックになり辛い思いをした事を思い出します。家に居る時は毎日母親の手料理を食べ、洗濯物も次の日には綺麗になっている。しかし寮に入ればもちろん洗濯は自分でやる。（時には先輩の分も）食事は寮のおばちゃんが作るお世辞にも美味しいとは言えない料理（おばちゃんごめん）。初めて親の有難さを知る。そして門限後には先輩からの有り難いお話（今では大問題か？笑）。理不尽に耐えるメンタルを養うその経験が自分を成長させてくれたのは言うまでもありません。

しかしこのような自分の経験を伝えて「俺には覚悟しかない」とワンピースのルフィみたいなこと言って家を出て行こうとする息子を今は信じて送り出そうと思います。15歳で親元を離れ自分の夢に向かう息子を誇りに思い、共に過ごした15年を思い出しながら残り少ない数か月を大切に過ごして行きたいと思います。息子よ、これからもサポートするから一回でいいから甲子園で投げてる姿が見れたら父は嬉しいな（笑）。

OS会の貢

ウイスキーとの出会い

テンクモ(株)

天雲大地

コロナ禍に入り、数年が立ちました。皆さんにはコロナ禍前よりも家飲みは増えましたでしょうか？私はほぼ0でしたが、週2回くらいに増えました。せっかく家で飲むなら普段飲めない物を飲もう、ということで始めたのがクラフトビールの定期宅配です。隔月で毎回好きなビールを1本単位で選べるので、色々なビールに出会い「一言でビールといつてもこれだけ違いがあるのか」と新しい発見がありました。

さて、題名にあるウイスキーとの出会いですが、友人との何気ない会話からでした。私「最近、外に飲みに行けてないけどお酒は飲んでる？」

友「ウイスキー飲み始めたで、小瓶に移して詰め合わせ送ろうか？」

そんな会話から届いたのが、100mlの小瓶が10種類!! 最初は、銘柄によってなんとなく違うような気がする程度で1年程かけて飲みました。後日、スーパーで何気なく買ったのが「グレンモーレンジ」というウイスキーです。僕のウイスキー熱に火が付いたのはここから(1年程前)です。それからはウイスキーのボトルを購入したり、ウイスキーをメインで扱っているバーに行ってみたりして楽しんでいます。コロナ禍の間に、私の中でお酒はコミュニケーションのツールから嗜好品に変化しました。

ここで、今まで飲んできた中で主観のみで何点かウイスキーを紹介しようと思います。

山崎：言わずと知れたザ・ジャパニーズウイスキー。繊細な味と香りが一級品。定価と実売価格の差が大きすぎる。

余市：ジャパニーズウイスキーの繊細さの中にスモーキーさが効いている。個人的には山崎よりも美味しい。

グレンモーレンジ：ウイスキーを買い漁るきっかけになった一本。ウイスキーらしさの中にしっかりとフルーティーな甘みがあり、飲み易いウイスキー初心者にもオススメ。

アードベッグ：クセの強さNo.1。ピート(スマーキーさ、正露丸のような癖)がしっかりと

いており、後味もしっかりと残る程。飲み慣れると、このクセがたまに恋しくなります。

ボウモア：浜辺で飲んでいるのかと錯覚する程、塩味の効いたウイスキー。これもたまに飲みたくなります。

さあ、お酒を飲みたくなった方は一緒にまいりましょう、二日酔いの世界へ…。

悲喜こもごも

(株)三笠・鉢螺

高橋聖志

7年ぶりに寄稿のご依頼を頂き何を綴ろうか考えて、考えて、考え抜いた結果、やはり今回もラグビーのお話をさせて頂ければと思います。興味の無い方は、どうかご容赦下さい。

テレビやニュースでご覧になった方もいると思いますが、去る10月29日に国立競技場で日本とニュージーランドのラグビー国際試合が行われました。ニュージーランド代表と言えば“オールブラックス”的愛称を持つ世界最強のチームです。名前の由来は漆黒のジャージを纏っているからだとか、全員がバックス選手の様にグラウンドを縦横無尽に駆け回る姿からオールバックスと呼ばれた事が起源だと色々と諸説はありますが、ラグビーを愛しラグビーに愛された？私は是が非でも観戦したいと思い友人を誘いました。戦いは試合前より始まっており、チケット発売開始時刻に私と妻のスマートフォン、そしてパソコンの3台体制でチケット争奪戦に挑みました。開始4分後に、ようやく妻のスマートフォンでアクセス出来た時には既に半数以上のチケットが売れており、何とか3階席の座席を確保する事が出来ました。緊迫の4分間を経て、少し落ち着いたところで支払い画面に進むと、目が飛び出る様な価格に驚愕。ジャニーズ事務所の人気ユニットのコンサートチケットと間違えたのかと再度、公演概要を確認しましたが何回目をこすってもラグビーのチケットのまま…・ジャパンラグビーも収益を生み出す大きなコンテンツになったと喜ぶ反面、気軽に見に行けるスポーツでは無くなつた現実を突き付けられました。

前置きが長くなりましたが、試合はというと日本代表が試合前の予想を覆し大健闘。敗れはしましたが31-38と拮抗したスコアとなり最後までスリリングなゲーム展開となりました。20年来の南半球ラグビーファンである私にとって、日本がオールブラックスと互角に渡り合える喜びとオールブラックスの選手が焦って不要な反則を繰り返す姿を見る悲しみを同時に目の当たりにし、言葉では表現できない、とても複雑な気持ちとなりました。

最後になりますが、日常生活においても喜びと悲しみは繰り返すもので時には同時にやって来ます。島倉千代子さんの唄で“人生いろいろ”という楽曲がありますが、私の場合は“人生、悲喜こもごも”。時には現状を変えようと試みたり、時には自然に身を委ねたりと、日々転機を楽しみながら、オールブラックスのラグビーの様に刺激的な人生を送っていきたいと思います。

ならいごと

(株)ホシック

西沢 昌邦

最近、妻が英語を得意ということもあり、子供たちに英語などを教える機会を頂いているのですが、話を聞くとどうやら自宅に子供たちが来ることもなく、妻が教室に通って教えることもないとのこと。最近の習い事の手段としてwebを利用したオンライン教室を開催して

いるようです。オンラインでの活動というと会社関係で打合せなどに利用することはあるものの、子供の頃はサッカー、水泳、塾など通って習い事に行っていた自分からすると習い事もオンライン？という感覚でした。

どうやらオンライン(Zoom)上に英語のレベル別の教室を開いて、参加するメンバーが時間になると、それぞれの教室に入り英語を教わる形態のようです。このコロナ禍に対面教室で集まって、マスクを外して発音練習を行うこと、口の動かし方を教えてもらうことに抵抗がある方や、わざわざ教室まで自分含め子供を送り迎えして通わせる時間のない方に需要があるようです。元々はお母さん、子供向けに開かれる教室だったのですが、最近は仕事終わりのお父さんも参加され幅が広がってきてている様子。

自宅に帰ると妻が教室を開いたり、開いていない時でも他の教室を覗いたりできるよう、食事の時に英語が流れることも増えました。自分としても、涼しい顔して各教室で何を話しているのか分かっているフリをしながら食事をすることもつらくなってきたので、少しは英語にも触れたいと思います。

さて、OS会についてですが、今年のテーマは「不易流行」です。創立60年を迎える年、今後も70年、80年と続いていく大切な会になるよう大事な部分はしっかりと残しながらも新しいことも柔軟に取り入れていけるように活動をして参りたいと思っております。



大鉛協&関西ねじ 合同ゴルフコンペを開催

当組合と関西ねじ協同組合（西川倫史理事長）は昨年9月10日に第6回目となる合同ゴルフコンペを飛鳥カンツリー倶楽部（奈良市）で開催しました。当日は両組合より総勢30名が参加。爽やかな秋空のもと、緑の絨毯でプレーを楽しみました。

主な成績は次の通りです（敬称略）。

▽優勝

山本 茂（和光金属工業株）。OUT(49)、IN(40)、GROSS(89)、HC(20.0)、NET(69.0)。

▽2位

山中 誠（株）KENTA。OUT(47)、IN(41)、GROSS(88)、HC(18.8)、NET(69.2)。

▽3位

山下 貴嗣（太陽精工株）。OUT(45)、IN(48)、GROSS(93)、HC(23.6)、NET(69.4)。
ベスグロ：梅林 豪（協和螺旋鋼業株）。OUT(39)、IN(37)、GROSS(76)。

※ハンディキャップ＝ダブルペリア方式



参加者による記念撮影

トラスコ中山を見学 経営委員会 工場見学会を実施

経営委員会（宮川勝委員長）では昨年10月12日にトラスコ中山株式会社（東京都）の物流センター「プラネット大阪」（大阪府堺市）の見学会を開催。組合企業から26名が参加しました。

参加者一行は13時過ぎにバスで近鉄難波ビル前を出発し、14時に訪問先であるプラネット大阪へと到着。初めに和田理事長から次のような挨拶がありました。

「これまで様々な工場見学を行ってきたが、物流の時代ということで今回の見学会を企画した。トラスコ中山様は物流の最先端設備を整えられ、製品を安全に管理・配送されている。今回の見学を通して参考になる点もあると思う。それらを是非各社で反映していただきたい」

続いて、トラスコ中山様からファクトリー営業部・近畿部長の酒井利治氏が「当社が取り扱っている製品は多岐にわたるが、ねじやボルトも取り揃えており、皆さまと共有できることも多い。倉庫管理について何かヒントになるものがあればぜひ活用していただきたい」と挨拶されました。

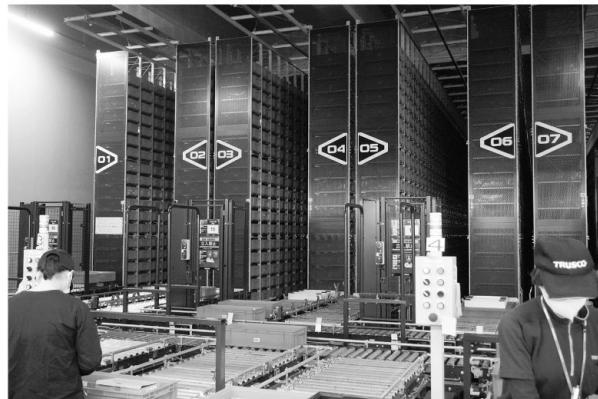
トラスコ中山様は機械工具や物流機器など工場用副資材の卸売を行う専門商社です。約3000社のアイテムを取り扱い、プライベートブランド「TRUSCO」も展開しています。取り扱いアイテムの中から約50万アイテムを

「オレンジブック」と名付けた総合力タログに掲載し、そのうち43万アイテムの在庫を常に社内に保有しているとのことでした。

また訪れた「プラネット大阪」は、同社初の免震構造の物流センターとして2015年5月



宮川委員長



バケット型自動倉庫

に稼働を開始。40万アイテムを在庫しており、西日本では同社最大の物流センターとなっています。在庫数の増加に伴い、ストックセンターを近隣地に来春開設する予定とのことでした。

見学会は2つのグループに分かれて約1時間半4階建ての倉庫内の内覧を行いました。梱包作業としてバーチカルカルーセルをはじめ、商品に合ったサイズの箱を作成する「ジャストフィットボックス」、高速自動梱包出荷ライン「アイパック」、仕分け作業としては高速荷合せ装置「システムトリーマー」、ゲート式仕分けシステム、バーチレーター（垂直搬送）、バケット自動倉庫など、最先端の物流システムの工程をリアルに体感する時間となりました。

見学会終了後には質疑応答が行われ、参加者からは倉庫内の業務改善の成果や物流の変化に伴う今後の展開など、多くの質問が寄せられました。

最後に宮川委員長が「2年ぶりに見学会を開催することができ、大変嬉しく思う。個人的には巨大な物流センターでありながら人の動線に全く無駄がないことに感銘を受けた。当社もその点をぜひ見習いたいと思う」と謝辞を述べました。見学会は最後に記念撮影を行って閉会となり、一行は17時過ぎに難波に到着。そのまま解散となりました。

FEセミナー図面の見方・描き方コース 労務委員会 今回で27回目に

労務委員会（大西啓文委員長）では、東大阪市のテクノセンター東大阪において昨年9月30日・10月1日の2日間にわたり第27回目となる「FEセミナー図面の見方・描き方コース」を開講しました。当日は組合企業14社より19名が受講。長年同講座を担当している森由利子氏（同校テクノ講師）を講師に機械図面に関する知識と技能を学びました。

こちらのセミナーは当組合が運営する教育事業のうちJIS規格に基づく製図・作図に関する知識及び機械図面の読図をテーマとしたものです。講師の森氏は初めに講義内容について長年「日本工業規格」として知られていたJISが2019年に「日本産業規格」へと改称された事例

を挙げながら「時代に合わせてものづくりが変わるように規格もまた時代と共に変わる」旨話し、受講者の積極的な学習を期待されました。この後受講者は2日間にわたり途中演習問題や実習を挟みながら講義を受けました。



演習の様子

今回も斎間先生を講師に 労務委員会 第9回FEジュニアセミナー



講師の斎間氏

当組合の労務委員会（大西啓文委員長）は、昨年11月11日に第9回目となる「FEセミナージュニアコース」を開講しました。受講者は斎間孝氏（株）サイマコーポレーション社長）を講師に、規格や製造方法

などねじの基礎について1日かけて学びました。

このセミナーは組合企業の新入社員から入社3年目前後の若手を対象としたもので、業界に入って間もない関係者にねじの基礎知識について学ぶ機会を提供しています。開講前には大西委員長より挨拶があり、「コロナ禍を受けて中断していたが来年度は例年通り各種セミナーを行う予定だ。本日のセミナーを受けた方は是非スタンダードコースにも挑戦して欲しい」旨受講者に呼びかけました。また続けて和田正理事長が挨拶に立ち、運営関係者に謝意を示した上で「ねじの知識を深めれば深めるほど次の仕事が楽しくなる。今日は緊張せず、分か

らないことがあれば何でも質問しながら楽しく講義を受けて欲しい」旨話し、受講者達を激励しました。なおこちらのセミナーでは会場入室前の検温と消毒、募集定員の減員対応など新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で実行しています。

講師の斎間氏は初めに講義の狙いについて「今日1日で全てを覚える必要はないが、『どこを調べれば答えが見つかるか』については身に着けておくと良いのでは」旨説明されました。そして続く講義では自己紹介やねじ業界の特徴なども交えながらねじの規格や製造方法、品質管理、業界が取り組む課題など幅広いテーマが取り上げられました。



セミナーの様子

ものづくりを体験！ 労務委員会 加工体験コースを実施

労務委員会(大西啓文委員長)では、昨年11月25日・28日の2日間にかけて「FEセミナー加工体験コース」を開講しました。会場は大阪府摂津市のポリテクセンター関西。2日間で組合企業12社より28名が受講し、ねじ切り等の金属加工を体験しました。

このセミナーは当組合が運営する研修事業のうち、汎用旋盤やフライス盤といった実際の工作機械を使用しながら機械加工を体験するものです。受講者は初めにねじの基本と汎用旋盤について指導員から講義を受けたのち、指導員による実演を交えながらM20(P=2.5)のおねじを加工するねじ切り演習に移りました。また午後からは各種測定器に関する説明から始まり、

フライス盤を用いた演習、めねじのタップ加工などを行いました。

こちらの「加工体験コース」は2016年から開始された新講座で、座学だけでなく実際のモノづくりが体験できる貴重な機会として毎回好評を博しています。今年も開催予定であるため、ご興味をお持ちの方がおられましたら是非この機会をご活用ください。



指導員による説明の様子

3年ぶりに実施

福利厚生委員会 第12回テニス大会

福利厚生委員会(竹上浩史委員長)では、昨年10月23日に第12回目となる「硬式テニス大会」を大阪市此花区のミズノスポーツプラザ舞洲で開催しました。大会当日は組合企業より36名・7チームが参加。大会のほか交流戦も行いながら秋空の下テニスを楽しみました。

テニス大会を開催するのはおよそ3年ぶりで、大会では例年通り男子・女子・男女混合によるダブルス形式で試合が行われました。試合に先立ち行われた開会式では竹上委員長が挨拶に立ち「例年雨に悩まされてきたが今回は天候に恵まれた。熱中症と怪我に気をつけて楽しんで欲しい」旨参加者を激励しました。また担当役員である大山寛之副理事長が続けて「コロナ禍で実施できなかった分白熱したプレイを期待したい」旨挨拶をしました。

試合の結果、連合チーム(谷川精螺・増谷ボル

ト)が見事優勝を飾りました。準優勝は池田金属工業Aチームでした。入賞チームは大会後行われた表彰式で健闘を称えられ、運営関係者より表彰状とトロフィーそして副賞が手渡されました。大会は午前9時頃から始まり、午後4時頃無事全ての内容を終えて閉会となりました。

このテニス大会は毎年老若男女問わず初心者から経験者まで多くの組合員が参加しており、スポーツを通じた貴重な交流の場となっています。大会当日に「大会数日前に初めてラケットを握った」と話す初心者の方からベテランの方まで一緒にになって和気藹々とテニスを楽しみました。

今大会の出場チームは下記の通りです(順不同)。

サンコーインダストリー(2チーム)、由良産商、池田金属工業(2チーム)、テクノアソシエ、連合チーム(谷川精螺、増谷ボルト)



優勝した連合チーム(谷川精螺・増谷ボルト)



参加者による記念撮影

第4回FE検定

労務委員会 組合企業より17名がChallenge!

当組合は昨年12月7日に大阪市中央区の鐵鋼会館において第4回目となる「FE検定」を実施しました。今回は組合企業より12社・17名の方が試験を受けられました。

試験当日は初めに会場運営を務める同組合労務委員会の大西啓文委員長が挨拶に立ち、「本日来られた方には是非頑張ってほしい。たとえ思うような結果が出せなかつたとしても来年以降また挑戦していただければと思う」旨挨拶し、受験者を激励しました。この後注意事項の説明を経て問題が配布され、受験者は午後2時からおよそ60分間試験に臨みました。

この「FE検定」は当組合が運営するねじの応用的な知識を内容とした研修「FEセミナースタンダードコース」の習熟度の判定を目的と

した認定制度となっております。当組合に加えて第三者認証機関として有名な(株)NQA-JAPAN様が監修として加わることで試験内容の均一化を図っており、検定合格者には「Fastener Engineer(ねじ技術者)」として組合より認定証が発行されます。



会場の様子

灘の酒造りに触れる

大鉄協&関西ねじ 合同ハイキングを実施

当組合と関西ねじ協同組合(西川倫史理事長)は、昨年11月6日に合同行事として第8回目となる合同ハイキングを実施しました。当日は有名な酒どころとして知られる兵庫県の「灘五郷」を訪れ、秋空の下歴史ある酒蔵を巡り歩きました。

参加者一行は初めに「沢の鶴資料館」(神戸市灘区)を訪れ、関係者より灘における酒造りの歴史や同酒造について説明を受けた上で館内を見学。同館は江戸時代末期に建造されたとされる大石蔵を再現したもので館内には古くから伝わる酒造りの道具や灘酒の伝統文化が展示されています。併設されているミュージアムショップでは日本酒の試飲を行うことができ、一行は見学を通じて日本酒の奥深さに触れました。



参加者による記念撮影

資料館を出てから神戸市内を歩いて移動したのち、一行は続いて「神戸酒心館」(神戸市東灘区)を訪問。同じく酒蔵の歴史や日本酒の製法などについて説明を受けた後に製造工程の一部を見学しました。同所で昼過ぎに解散した後、残りは自由行動となり各自思い思いに灘の酒蔵を訪ね歩きました。

解散に際して、合同ハイキング世話人を務めた田中氏は次回について「もし訪れたい場所があれば遠慮なく教えて欲しい」と参加者に呼びかけました。

【合同ハイキング世話人=梅田真吾氏(梅田精密)、田中栄史氏(三協鉄工所)、増谷彰彦氏(増谷ボルト)】



資料館で説明を受ける一行

趣味のページ

前号に続き組合員・組合員企業の従業員様による俳句・川柳・写真・詩の作品をご紹介させていただぐ「趣味のページ」を掲載致します。今回の題材は「ふゆ」です。

ワールドカップ
沸きし余熱の
ままを冬ゆ

大西鉛螺(株)
大西 陽子 様

俳句の部

ツリー下
家族カップル
ひとりたじ

(株)カンタス
竹内 寛子 様

寒すぎて
布団の中
あと五分

増谷ボルト(株)
西村 愛 様

ねこいない
こたつのなかで
まるくなる

増谷ボルト(株)
田中 沙織 様

水みす
踏みつけ割れば
冬の音

(株)コノエ
大津 高明 様

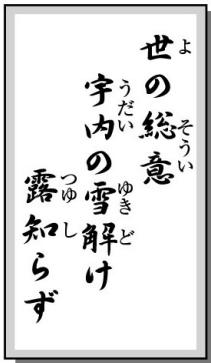
はや三年
師走コロナ禍
春はるとなり

(株)カンタス
北川 博章 様

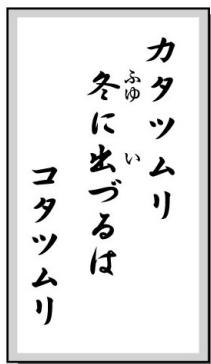
葉牡丹を
対に飾りて
年縫める

ペンネーム：
ネコゴロゴロ 様

川柳の部



ペンネーム：
50にして天命を知る 様



マスター工業(株)
木下 望様

写真の部



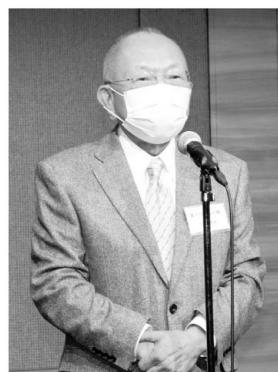
「たらしらも、ふっとくになりました！」



1年間お疲れ様でした 恒例の忘年会を開催

当組合は、12月2日に大阪市中央区のホテル日航大阪において忘年会を開催致しました。忘年会は小西総務委員長の司会の下行われ、初めに和田理事長が昨今の景況や社会情勢に触れたのち「皆様のお顔を見ながら忘年会を行えるとは本当に幸せなことだと思う。しかし感染防止に留意しながら、注意すべきことは注意していきたい」旨挨拶しました。

続けて小林三洋相談役による乾杯の挨拶があったのち歓談へと移り、途中には恒例のbingoゲームも行われ組合員達は互いに懇親を深めながら和気藹々と行く年を送りました。なお忘年会は昨年同様、小人数テーブルやアクリル板



乾杯の挨拶を述べる
小林相談役

の設置をはじめとした新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で実施を致しました。

忘年会は大山寛之副理事長が閉会の挨拶に立ち、運営関係者に感謝を述べた上で「今年はスポーツ面で明るい話題が多かった。組合の行事として今年は野球大会を行うことができなかったが、来年は何とか開催できればと思う」旨今年を振り返り、同氏による大阪締めで盛会裏に散会となりました。



bingo大会の様子

シリーズ 私の宝物

「経験から学ぶ」

(株)幸伸
石原延泰

世界がグローバルに動く中、近年我々も多くの影響を受けるに至りました。長引くコロナウイルス感染症の流行や地域紛争に振り回され、行動制限や物価高の影響を受け、まさか世界の出来事が直接我々の生活まで大きく関わってくるとは誰もが思ってもいなかつことでしょう。文頭から大きな話になってしまいましたが、私の宝物は何なんだろうと改めて考えたとき、真っ先に出た答えは家族や身近な人々であるのは間違ひありません。趣味の大切なものもそうであろうし、時節柄健康や世界平和など言ってもいいかも知れません。

私はこの世に生を受け、その使命を全うするに於いて、何かの誰かの役に立つことが出来れば幸せだなと考えています。その上で誰にも迷惑をかけず楽しく可笑しく悔いのないように生きれば本望だと思っています。そう思うようになったのは、今まで沢山の方々と出会うことができ多くのことを学ばせていただいたこと、世界中いろいろな所へ行き様々な体験をすることことができたこと、その経験に私は育てられたのだと感謝しています。しかしこれまで良いことば

かりではありません。辛いこと悲しいことの方が多かったかも知れません。仕事に明け暮れ多大な時間を使ってきたようにも思います。そんな中でちょっとした出来事や誰かの一言に幸せを感じたこともあります。

還暦を過ぎ、私の人生の旅路はあとどれくらい残っているのかは分かりませんが、もう少し経験をさせてもらって、誰かの役に立ち喜びや幸せを感じていただければ嬉しいことだなと思います。そんなこれまでの経験や、これから起こるであろう未来の経験は私の人生においての宝物であると信じています。



表紙のことば

斜陽に照らされて

(株)コボリ 杉浦あづみ

この写真はオールドレンズで撮影した1枚です。

オールドレンズとはフィルムカメラの時代に使われていたレンズの事です。メーカーと機種

にもありますが、柔らかで温かみのある描写が特徴です。また、オールドレンズは夕方など斜めや横から差す光の時間帯に撮影をすると現行レンズとは違った味のある写真を撮ることも出来ます。

私は光や影を上手く使い「今しかない この瞬間」を自分らしく表現していきたいと思います。

今後の主な年間スケジュール

2023.2

日 時				行 事 (予 定)	場 所
3	8 8	水 水	15:00 15:30	三役会 理事会	鐵鋼会館 鐵鋼会館
4	24 24	月 月	14:00 15:30	三役会 理事会	鐵鋼会館 鐵鋼会館
5	26	金	14:00	通常総会	シティプラザ大阪
6	未定			第72回 野球大会 キャブテン会議	未定
7	5 5 6 7	水 水 木 金	15:00 15:30 9:15 9:15	三役会 理事会 第34回 FEセミナー（STコース） 第34回 FEセミナー（STコース） ねじ流通商社経営実態調査票、組合員に配布	鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 (8月回収)
8	20 27	日 日	9:00 9:00	第72回 野球大会①(1~2回戦) 第72回 野球大会②(2~3回戦)	みどりが丘球場(宇治市) 太陽ヶ丘球場(宇治市)
9	6 6 17 20 7~8 未定	水 水 日 木 木	9:00 9:00	三役会 理事会／役員懇親会 第72回 野球大会③(準決勝・決勝) 広報誌(104号)発行 第28回 FEセミナー(図面の見方・描き方) 工場見学	鐵鋼会館 鐵鋼会館／未定 太陽ヶ丘球場(宇治市) テクノセンター東大阪 未定
10	1 未定	日 日	9:00	第72回 野球大会(予備日) 第13回 テニス大会	みどりが丘球場(宇治市) 舞洲シーサイドテニスガーデン
11	8 8 15 17 27~28 未定	水 水 水 金 月・火	15:00 15:30 14:00 9:00 9:15	三役会 理事会 第5回 FE検定 第10回 FEセミナー（Jr.コース） 第6回 FEセミナー（加工体験） 講演会	鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 ポリテクセンター関西 未定
12	1 予定	金		忘年会	未定
2024	1 12予定	金	10:30	新年互礼会(関西ねじ協同組合様合同)	シティプラザ大阪
2	未定 20			第48回 ボウリング大会 広報誌(105号)発行	未定
3	6 6	水 水	15:00 15:30	三役会 理事会	鐵鋼会館 鐵鋼会館
4	23 23	火 火	14:00 15:30	三役会 理事会	鐵鋼会館 鐵鋼会館
5	27	月	15:00	通常総会	シティプラザ大阪

*上記は予定ですので、ご確認をお願い致します。

編 集 後 記

2022年はロシアのウクライナ侵攻や安倍元首相の銃撃事件等、ショッキングな出来事が多い1年でした。そんな中、日本のサッカーワールドカップでの活躍は日本中が盛り上がる明るいニュースでした。

終わり良ければすべて良しと言いますが、2023年は最初から最後まで良いことばかりの1年になればいいなと思います。

ご寄稿頂いた皆様には心よりお礼申し上げます。

(庄司宜弘)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(スミコー南船場ビル)

大阪鉛螺卸商協同組合

電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒557-0062 大阪市西成区津守1-12-23

株式会社 ベン・アート

電話 (06) 6567-3700

大阪鉄螺卸商協同組合へご加入の皆さん、 団体保険制度はご活用されていますか？

※皆さまの事業を取り巻くリスクは年々変化していきます。
保険制度相談窓口では、団体制度に限らず、リスクコンサルに基づく、様々な保険提案を受けることが可能です。
是非ご活用ください。



事業リスクの例

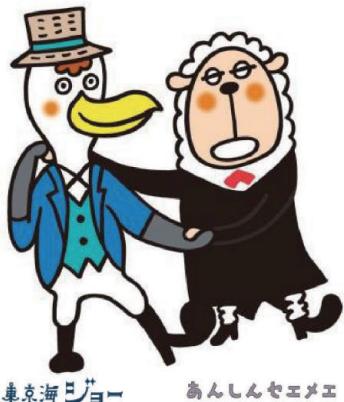
東京海上日動

近年続! ◆ サイバー攻撃による**情報セキュリティ被害**

- ◆ 感染症や自然災害・火災などによる**事業中断**
- ◆ 納入したネジの欠陥による**他者への賠償責任**
- ◆ 従業員の**メンタルヘルス・ハラスメント問題**
- ◆ 経営者の病気・死亡による**業績低下・事業承継**

現在のリスク対策にご不安のある方、最新情報にご興味がおありの方、下記お問い合わせ先へご連絡ください！

お問い合わせ先



大阪鉄螺卸商協同組合

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10 スミコー南船場ビル
TEL : 06-6271-4550 FAX : 06-6271-0514

提携代理店

株式会社東京海上日動パートナーズかんさい
大阪南支店 大阪南支社 営業担当：井上

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F
TEL : 06-4963-2813 FAX : 06-4963-2814